

広島大学総合博物館 第36回フィールドナビ

「二神山に登る」～里山の探索～ 実施報告

フィールド科学系部門 生物科学班
塩路 恒生

1. 実施日時

平成 25 年 7 月 6 日 9:00～12:00

2. 実施場所

二神山(西条町下見)

3. 主催

広島大学総合博物館(共催: 技術センター)

4. 企画実行委員(ナビゲーター)

清水高, 坂下英樹, 宇都武司, 塩路恒生,
佐藤大規(総合博物館)

5. 参加者

23 名

6. 実施内容

第 36 回フィールドナビとして, 学芸職員の佐藤さんと技術センター職員が協力し, ナビゲーターを務めた。事前に 5 月 2・8 日, 6 月 12・15 日と計 4 回において, 打ち合わせと下見を行った。当日は, 博物館から二神山山頂までの往復約 3 km を, 里山の植物や生き物, ため池, 山城跡などについてガイドを行いながら, 2 時間かけて散策した。

7. まとめ

出発時から激しい雨が降り始め, 企画実施が困難かと思われたが, 参加者の要望もあり雨具を使用して企画を強行した。山頂に登ったころには, 雨も小康状態となり西条の街並みを一望することができ, ひと安心であった。結果としてルートの変更はあったが予定通りの行程を終えて無事に下山した。ただし, 今回は幸いにけが人などはなかったが, 悪天候などの際の企画実施の判断には, 細心の注意が必要で

あると感じた。この企画により, 学内外の参加者に広島大学キャンパスには, 身近にこのようなすばらしい自然環境があるということを伝えることができたのではないかと思う。

